

事業名：江別市PTA連合会補助金

生涯学習課 生涯学習係

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	02 生涯学習の充実								
基本事業	02 生涯学習支援体制の推進								
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	事業補助

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市PTA連合会

手段（事務事業の内容、やり方）

・教育的課題解決等の活動を行う団体の事業運営（江別市PTA連合会総会、研究大会の開催や児童生徒の健全育成のための研修活動の推進等、共通課題解決のための連絡提携などの活動）に対する補助金の交付
 ・「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき、江別市PTA連合会に、対象となる事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

教育的課題の解消や地域コミュニティ醸成等の地域活動を行う団体の活性化を図る。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	会員数	人	9,014	8,731	8,430	—
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	368	468	368	—
活動指標2						
成果指標1	事業参加者数	人	546	737	465	—
成果指標2						
事業費(A)		千円	368	468	368	368
正職員人件費(B)		千円	803	802	781	782
総事業費(A+B)		千円	1,171	1,270	1,149	1,150

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	・江別市PTA連合会への補助金の交付	・江別市PTA連合会への補助金 368千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
学校・家庭・地域を取り巻く環境は、絶えず変化し続けており、対応すべき課題も多いことからPTA組織活動の充実が、より一層求められている。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
	・時代の要請に合致した、地域教育課題を解決するための事業活動に対する支援であり、妥当である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
	・市内27の単Pが加盟しており、「研修」、「教育条件整備」、「母親研修」の委員会を設置して事業の企画・運営にあたるなど、市の教育の振興に努めている。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
	・少子化により会員数は減少傾向にあるほか、石狩管内で持ち回りで開催する事業があるため、事業参加者数に増減はあるものの、地域教育活動や関係諸機関との連携事業の開催など、今日の課題解決に向け積極的に取り組んでいる。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
	・集中的に課題解決に取り組むための特別委員会の設置等により、さらに事業活動成果の向上が期待できる。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
	・学校、家庭、地域が連携した事業活動への最低限の支援である。